

# 情報システム最適化事業（松山市）

## 【取組概要】

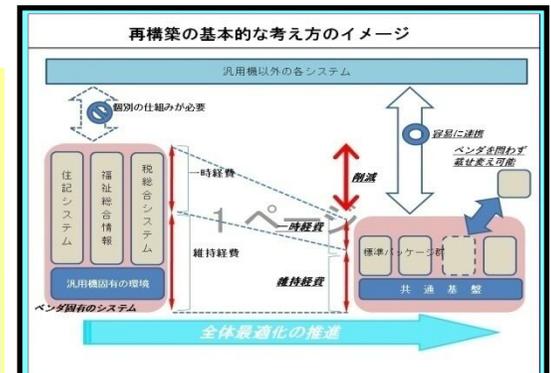
情報システムの最適化やシステム調達に係るコストの縮減を図るための専属職員を配置し、ガイドラインを定めシステム最適化を実現。

人口 514,781人

担当部署: 総合政策部 情報システム統括官付

## 【取組みの効果】

汎用機で運用している業務システムを標準パッケージを採用したシステムに再構築する「業務系システム最適化計画」により順次調達しており、調達経費、ランニングコストともに、見込みを超える経費節減を達成。また、法改正対応経費の縮減も見込める。



再構築の基本的な考え方のイメージ

## 【他団体へのアドバイス】

「システム標準化」により運用経費の縮減を図る方針を明確にして、「職員にあわせたシステムづくり」から「職員がシステムにあわせる」といった意識改革が必要。

## 【創意・工夫した点】

システム化案件の予算計上には事前評価を義務付け、最適化を図るとともに、調達においては総合評価落札方式による一般競争入札を実施し、調達経費を縮減。

## <再構築の基本的な考え方>

- ①パッケージの採用
- ②共通基盤による経費削減
- ③Webシステムの採用
- ④短期間でのシステム構築
- ⑤仮想化による経費削減検討
- ⑥最適化計画による再構築